

3. 都市づくりの課題

上位・関連計画、本市の現状及びアンケート調査結果等から見た、都市づくりの課題を分野別にまとめると、以下のようになります。

◆ 人口

- ・人口減少、高齢化に対するまちづくり
- ・流出人口の抑制、流入人口の促進につながるまちづくり
- ・存続が危ぶまれる集落のあり方の検討

◆ 産業

- ・紀勢自動車道、熊野尾鷲道路等を活用した交流の促進と地域活力の増進
- ・計画的な新たな企業立地の誘導
- ・農林水産業等の地域資源を活かした、観光・交流の促進、地域活力の向上
- ・既存商店街の活性化
- ・尾鷲三田火力発電所の跡地利用計画の波及効果を活用したまちづくり

◆ 土地利用

- ・本市に適した土地利用の規制・誘導策の検討
- ・空き家、空き地の利用の促進、適切な管理の促進
- ・密集市街地の安全対策、既成市街地の再生
- ・優良な農地、山林の保全

◆ 道路

- ・未整備の都市計画道路の計画変更等を含めた整備の推進
- ・生活道路の安全性や利便性の向上のための整備の推進
- ・既存道路の適正な維持・管理

◆ 公共交通

- ・人口減少時代に対応した持続可能な公共交通網の確保
- ・JR紀勢本線等の広域をつなぐ公共交通の利用の促進
- ・市内各地域をつなぐ尾鷲ふれあいバスの継続及び効率的な運用の推進
- ・自動車が運転できない人の移動手段の確保

◆ 公園

- ・市民が必要とする公園の整備
- ・市民と協働による公園の計画、適正な管理

◆ 下水道

- ・個人型による合併処理浄化槽の普及率の向上

◆ 防災

- ・避難施設整備等のハード対策とソフト対策の一体的な推進
- ・緊急輸送道路や河川・海岸堤防、土砂災害防止施設等の未整備箇所の整備や老朽化対策
- ・避難所となる公共施設の耐震化
- ・災害時の「自助」「共助」「公助」のあり方の確立

◆ 自然環境

- ・水源かん養、自然環境保持、生態系の保護のための森林の適正管理
- ・恵まれた自然環境を引き継ぐための市民、企業、行政が一体となった取組

◆ 景観

- ・豊かな自然環境や「世界遺産・熊野古道」等の本市固有の景観の保全

